

- 期待される効果**

国道9号では、交通事故や積雪による全面通行止めが年間平均で1.4回発生（約1.2時間/年）しています。浜田・三隅道路の開通により、通行時間が短縮すると共に、代替道路が確保され交通確保の信頼性が向上します。

迂回時の所要時間の比較

区間	所要時間
〔浜田・三隅道路通行時〕	60分
〔国道9号通行時〕	71分
〔国道9号通行止め迂回時〕	46分 （約117分）

※浜田～三隅道路17.0km、その他は2道路交通支障の最悪の通行速度より算出



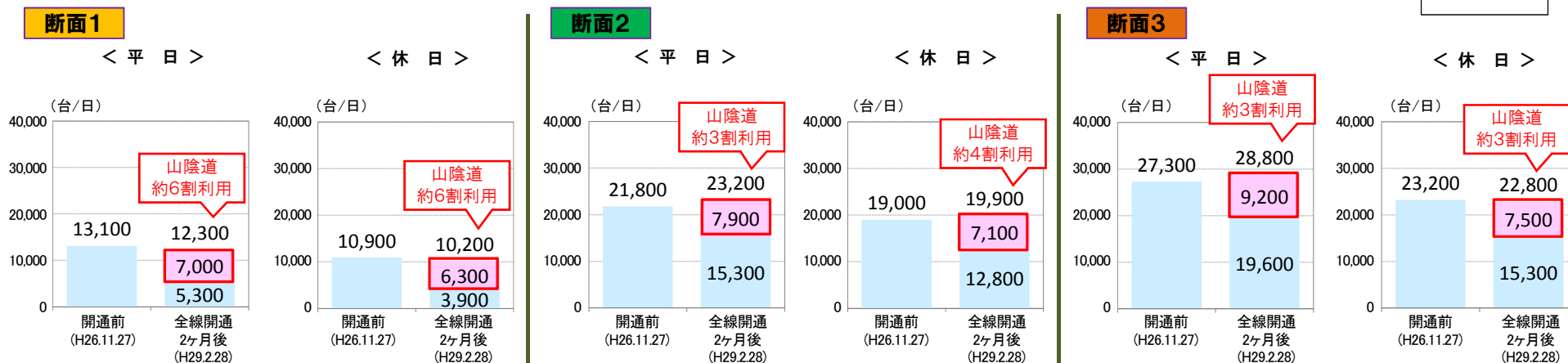
※トラフィックカウンターによる計測(24h)

山陰道と並行する国道9号の交通量の変化

●西村IC～石見三隅ICに並行する国道9号の交通量は、平日：約5,300台/日、休日：約3,900台/日となり、約6割が山陰道を利用しています。(H29.2.28調査結果)

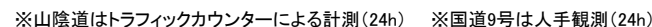
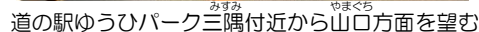


山陰道及び国道9号の断面交通量の変化



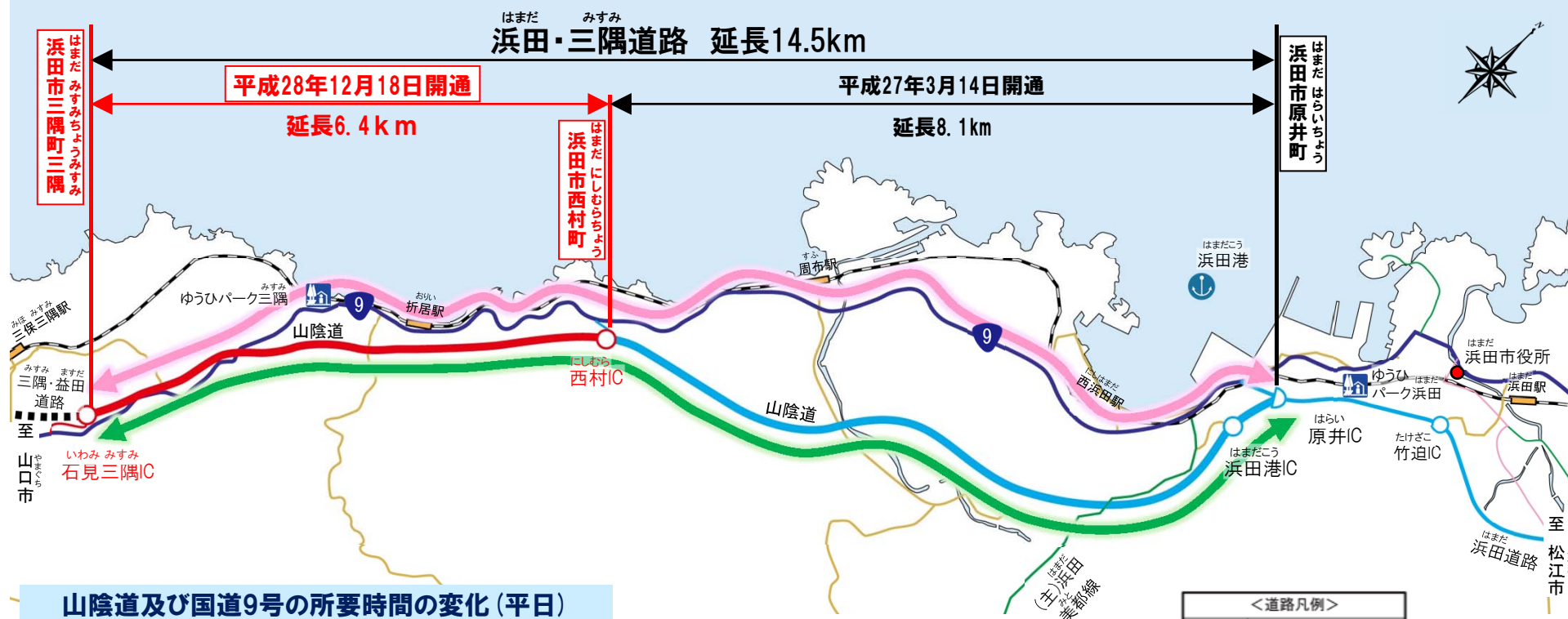
※山陰道はトラフィックカウンターによる計測(24h) ※国道9号は人手観測(24h)

●西村IC～石見三隅ICに並行する国道9号の大型車の交通量は平日；約600台/日、休日；約200台/日となり、約8割が山陰道を利用しています。(H29.2.28調査結果)



所要時間の変化

- 山陰道の開通により、交通分散が図られ、原井IC～石見三隅ICまでの所要時間は、山陰道利用時で約14分短縮しました。(H29.2.28調査結果)



<原井IC～西村IC開通前>

国道9号 利用時

約28分

<全線開通2ヶ月後>

原井IC～石見三隅IC 利用時

約14分

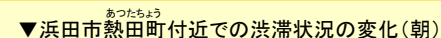
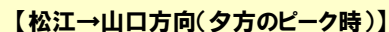
約14分
短縮

原井IC～西村IC開通前: 国道9号(H22道路交通センサス混雑時旅行速度)
全線開通2ヶ月後: H29.2.28(火)実測値

●浜田・三隅道路の開通により、浜田バイパス西口交差点における最大1,480mの渋滞が解消しました。(H28.3.16調査結果)



【松江→山口方向(朝のピーク時)】



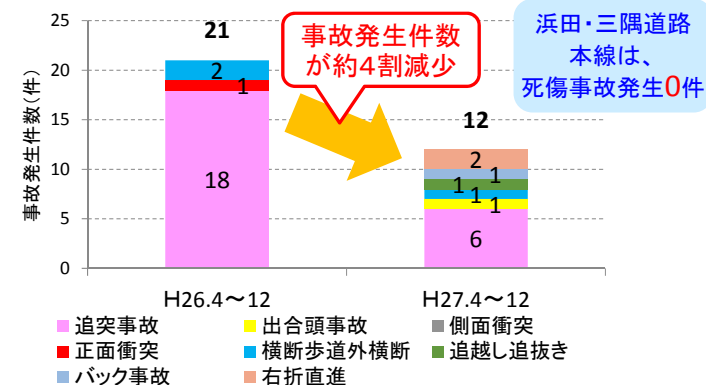
生活環境向上を支援「交通事故」(原井IC～西村IC間開通1年後時点)

- 浜田・三隅道路と並行する国道9号の死傷事故発生件数は、浜田・三隅道路(原井IC～西村IC)開通前後で**21件から12件へと減少しました**。(H28.3.16調査結果)
- 国道9号と並行する県道浜田商港線の交通量が減少し、**通学路の安全性が向上しました**。

【交通事故の減少】



【死傷事故発生件数(国道9号 浜田バイパス西口交差点～西村IC接続交差点)】



【抜け道利用の減少による通学路の安全性向上】

【県道浜田商港線 朝ピーク時の状況】

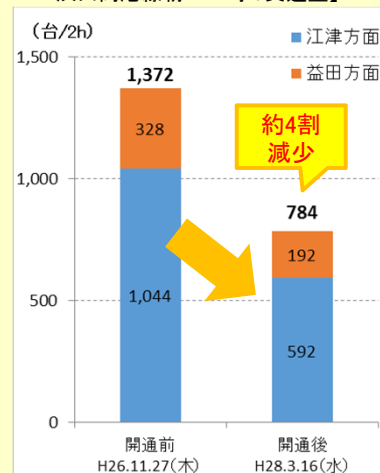


▲浜田・三隅道路開通前

▼浜田・三隅道路開通後



【浜田・三隅道路開通前後の県道浜田商港線朝7～9時の交通量】



【浜田・三隅道路 開通後の声】

・浜田・三隅道路の開通で、国道の渋滞がなくなり、通学路である県道へ回ってきていた自動車が増え、安全性が向上しました。

(H27.9 長浜小学校へのヒアリング結果)

